

家族を笑顔にする10のヒント

あ き た の そ こ ぢ か ら !

家庭は教育の原点であり、すべての出発点です。

秋田県教育委員会では、子どもたちが元気で、夢をもって、地域と関わりながらたくましく育つよう、家庭で取り組みたいことを「10のヒント」としてまとめました。

あいさつ、基本的な生活習慣、人に対する思いやり、ルールやマナーなど、家族を笑顔にする9つのヒントに加え、「わが家のプラス1」からできています。家族で大切にしたいことを、みんなで話し合ってみませんか。

家庭教育は「あきたのそこぢから!」。

あいさつ

あ あいさつは「魔法のことば」! 「おはよう」から始まるすてきな一日

明るいあいさつ一言で、心が通い、相手との距離が縮まります。「おはよう」「こんにちは」「ただいま」…子どもがすすんで気持ちよくあいさつするよう、家庭や地域で親が手本を示しましょう。



基本的な生活習慣

き 規則正しい生活リズム! 幸せつくる「早寝早起き朝ごはん」

子どもの健やかな成長には、規則正しい生活リズムが大切です。朝の光で気持ちよく目覚め、家族一緒に朝ごはんを食べることは、その日一日の活動を有意義に過ごす何よりのスタートです。

「早寝早起き朝ごはん」を心がけて、家族みんなの習慣にしましょう。



遊び・自然体験・読書

た 体験させよう! 遊びや読書が育む豊かな人間性

体験活動や読書による「気付き」や「学び」は、子どもの豊かな成長に欠かせません。家庭の外で、人や自然とふれあう遊びや体験活動は、新たな発見や感動を生むだけでなく、社会のルールやマナーを学ぶ絶好の機会でもあります。また、絵本の読み聞かせや家庭での読書活動は、家族間のコミュニケーションを深め親子の絆を育みます。



社会生活での規範意識

の 「ノー!」も大切! 家庭のしつけと社会のルール

家庭でのしつけはもちろん、社会生活にもルールがあることを教えましょう。もし、子どもがそれを守れなかったり、トラブルにあったりしても、あわてず。失敗することも成長には必要と考えて、まずは子どもと向き合い、話を聞いてあげましょう。

そして、ルール大切さや必要性を根気よく伝えること、親が手本を見せることも大切です。

